



主催：箱根ジオパーク推進協議会教育部会

蛤沢の貝化石

所蔵：南足柄市郷土資料館

箱根ジオパーク推進協議会教育部会 一般講座

相模湾タイムトラベル



生きているハマグリがいるところ
化石化になつたハマグリがいたところ

講師 佐藤 武宏 氏

(神奈川県立生命の星・地球博物館学芸部長)

「ハマグリってどんな生きもの？

ハマグリが生息する条件とは」

田口 公則 氏

(神奈川県立生命の星・地球博物館主任学芸員)

「蛤沢のハマグリ化石が語る

"海拔〇メートル"の物語」

定員 250 名

【事前申込制】

参加費：無料

令和8年2月7日(土) 13:30~16:00

(13:00 受付開始 途中休憩あり)

会場：南足柄市文化会館（金太郎みらいホール）小ホール

相模湾タイムトラベル

～生きているハマグリがいるところ

化石になったハマグリがいたところ～

■ 講師および講演の概要



佐藤 武宏 氏（神奈川県立生命の星・地球博物館学芸部長）

「ジオ」の世界の生きもの（つまり化石）を知るためにには、今生きている生きものの暮らしを知る必要があります。私はここ15年ほど、貝類や甲殻類を専門とする学芸員として神奈川県水産技術センターと共同で相模湾の生物について研究を進めてきました。ハマグリにはどんな仲間がいて、どんな場所に住み、どのように成長しているかを紹介したいと思います。



田口 公則 氏（神奈川県立生命の星・地球博物館主任学芸員）

皆さんのお宅にもハマグリ化石が眠っていませんか？

江戸期から知られ、南足柄市の天然記念物に指定された蛤沢。多数見つかるハマグリ化石の密集層は、約100万年前のものです。化石が見つかる状態を読み解くと、この地がかつて内湾の“海拔0メートル”だったことがみえてきます。100万年前の海の様子に迫りたいと思います。

■ 講座情報及び会場情報

●日時

令和8年2月7日(土) 13:30~16:00

●会場

南足柄市文化会館(金太郎みらいホール) 小ホール

●申込方法

- ① 応募フォームからお申込み（推奨）
右下の二次元コードを読み込んでお申込みください。
- ② メールからお申込み
お名前・ふりがな・電話番号・メールアドレスの4点を明記の上、下記のメールアドレス宛てにお申込みください。
【メール】kikakuseisaku@city.minamiashigara.kanagawa.jp



●申込期間

令和7年12月22日(月)～令和8年1月23日(金)

●定員数

250名(事前申込制・先着順)

●参加費 無料

●講師による化石の展示・解説の時間を設けます。参加者の皆様の中で、「蛤沢周辺産出の貝化石」をお持ちで、この機会にご持参・展示いただける方がいらっしゃいましたら、事前に事務局までお電話にてご連絡ください。

応募フォーム
(Google フォームを使用)

二次元コードまたはURLから
アクセスできます。

<https://forms.gle/QtgU33Hy7geGsaZi9>



■ お問い合わせ

箱根ジオパーク推進協議会 教育部会事務局(南足柄市役所企画課 担当:井口)

【TEL】0465-73-8001(直通) 【メール】kikakuseisaku@city.minamiashigara.kanagawa.jp

※ご応募に対しご記入いただいた個人情報は、本講座の運営及び今後の情報案内のみに利用し、他の目的で利用することはありません。